

# 市川市成年後見制度利用促進基本計画 取組内容 令和5年度進捗状況について

各事業の評価方法(A評価を100点満点とし、以下、B評価75点、C評価50点、D評価25点として配点)※施策目標達成度は基本目標ごとに点数の合計を満点数で除し、100を乗じて得た割合(小数点以下、四捨五入)  
 A 十分達成できた(75%以上) B 概ね達成できた(50%以上75%未満) C やや不十分だった(25%以上50%未満) D 不十分だった(25%未満)

## 施策目標Ⅰ 制度への理解の促進

【目標達成度】		講演会等の開催、パンフレットの配布等を行い、市民・関係機関へ向けて成年後見制度の周知・啓発を図ることができた。	
81%			
取組内容	評価	評価理由等	
1 成年後見制度の普及啓発	A	市民に向けた講演会、出前講座を開催し、制度の普及啓発を図ることができた。	
2 関係機関への周知・啓発	A	福祉関係者に向けた研修会を開催し、制度の周知・啓発を図ることができた。	
3 成年後見制度の相談支援	B	各相談窓口の周知を行うことで、目標相談件数を概ね達成することができた。	
4 任意後見制度の利用促進	C	利用促進を目的とした研修を開催したが、目標回数に対してやや不十分であった。	

## 施策目標Ⅱ 安心して利用できる制度の運用

【目標達成度】		市長申立制度、報酬費用助成制度の活用等により、身寄りのいない方や費用負担が困難な方でも成年後見制度を利用できるよう支援を行った。	
94%			
取組内容	評価	評価理由等	
1 親族後見人への定期的支援	A	「後見人のつどい」を開催し、親族後見人に対する支援を行った。	
2 市長による審判請求手続き(市長申立て事務)	B	制度の周知が図られ、申請件数が増加し、目標件数を概ね達成することができた。	
3 受任調整会議の開催	A	毎月1回の会議の開催を開催し、目標値を達成した。	
4 報酬費用の助成	A	制度の周知が図られ、申請件数が増加した。	

## 施策目標Ⅲ 中核機関の設置と地域連携ネットワークの仕組みづくり

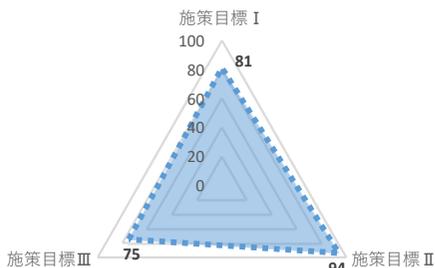
【目標達成度】		市川市成年後見制度等地域連携ネットワーク会議を設置、開催することで、本市における地域連携ネットワークを構築し、支援体制を強化することができた。	
75%			
取組内容	評価	評価理由等	
1 地域連携ネットワークの体制整備	A	市川市成年後見制度等地域連携ネットワーク会議を開催し、支援体制の基盤強化を行った。	
2 市民後見人の養成および活動支援	C	被後見人の死亡に伴う受任件数の減少により、目標達成度がやや不十分であった。	

### 基本目標

だれもが住み慣れた地域で、お互いに支え合い、尊厳が守られながら、その人らしく安心して生活できる地域づくりを目指します。

【目標達成度】

85%



令和5年度の達成度は、85%となった。

これまで取り組んでいた講演会等を引き続き開催し、制度の周知・啓発を図った。また、本計画の開始により、中核機関を設置し、市川市成年後見制度等地域連携ネットワーク会議を開催することで、支援体制の基盤強化を行った。今回、強化した体制を基に、他の施策目標における取組内容についても、一層の強化を行っていききたい。